

中野純 第18回 陶芸展

2022年10月26日(水) - 11月1日(火)

初日10/26(水)は昼12時開場

最終日11/1(火)は午後5時閉場

松屋銀座 7階 遊びのギャラリー-1979



藁灰釉花生「EDE BIBE LUDE」(径 11.5 × 高さ 15.5cm)
藁灰釉七寸皿「笑門来福」「美意延年」(径 21.5 × 高さ 3.5cm)



中野純 第18回 陶芸展

2022年10月26日(水) - 11月1日(火)

初日10/26(水)は昼12時開場、最終日11/1(火)は午後5時閉場

松屋銀座7階 遊びのギャラリー1979

2年ぶりの個展となります。今年は呉須での遊びを覚えました。藁灰釉の乳濁越しに見える呉須の青は、薄雲の向こうの空のようで心惹かれます。呉須手の器を中心に、藁灰釉、松灰釉、櫟灰釉の器、オブジェなど百点余を出品します。ぜひご高覧ください。



中野 純(なかの じゅん) 1972年千葉県生まれ。大学在学中に窯を持ち陶芸制作を始める。卒業後3年半は出版社にて雑誌編集に携わり、2000年より制作に専念。同年5月、松屋銀座(東京)にて初個展。以後名古屋、神戸、岡山、広島、金沢、富山、熊本、福岡、仙台など各地で個展開催。また、特別展として2013年には石川国際交流サロン(金沢市)にて「中野純×蓬莱軒ー中野純が作るあつた蓬莱軒の会席の器ー」、2016年には白鳥庭園(名古屋市)にて「うつわあそび」を開催し、好評を得る。蹴轆轤による成形と、藁・松・櫟など天然灰釉の温雅な風合いを大切に制作している。千葉県長柄町在住。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により営業日・営業時間が変更となる場合がございます。詳しくは松屋ウェブサイトをご確認ください。 www.matsuya.com

お問い合わせ：松屋銀座7階 遊びのギャラリー1979 電話 03(3567)1211(大代表)